

### (3) お薬手帳の活用

お薬手帳の保有状況、お薬手帳に関する経験・評価は表3-1、表3-2、表3-3（図1）のとおりであった。「お薬手帳」を保有している者は44.5%であり、そのうち14.2%の者は2冊以上を保有していた。「薬局でお薬手帳を見せるように言われた経験がある」者は33.1%、「常時持ち歩くように説明を受けた」者は18.7%であり、薬局に処方薬の調剤を依頼したことがある者の割合（88.0%）に比較して低い値であった。「お薬手帳」に対する評価については、役に立たないと考えている者は少なく、役に立つと考えるものが多いことが示された。

表3-1 「お薬手帳」の保有状況

		人数	比率
「お薬手帳」保有状況	持っている	445	44.5%
	持っていない	555	55.5%
	計	1000	100.0%
「お薬手帳」保有数	1冊	382	85.8%
	2冊以上	63	14.2%
	計	445	100.0%

表3-2 「お薬手帳」に関する経験

	人数			比率		
	ある	ない	計	ある	ない	計
調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと	331	669	1000	33.1%	66.9%	100.0%
薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと	187	813	1000	18.7%	81.3%	100.0%

表3-3 「お薬手帳」に対する評価

	人数					計
	非常に そう思う	まあそ う思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	
お薬手帳は、薬の有害な飲み合わせ防止に役立つ	313	514	129	28	16	1000
薬の記録をお薬手帳にまとめておくことは災害時に役立つ	251	499	185	48	17	1000

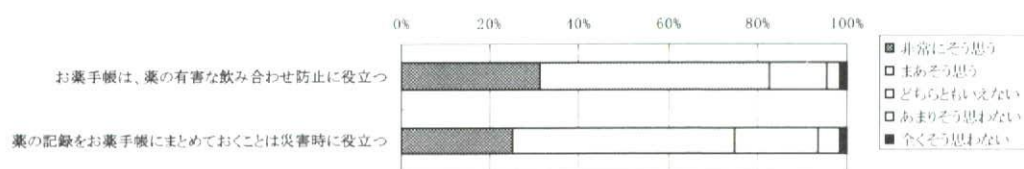


図1 「お薬手帳」に対する評価

#### (4) 薬剤師が提供するサービスを受けた経験

薬剤師が提供する（すべき）サービスとして掲げた 8 項目について、受けたことがある者の割合は表 4 のとおりであった。経験者が半数を超えた項目は「病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと」のみであり、次いで経験者が多かったものは「薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと」「後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと」であった。8 項目のうち、「薬剤師が副作用に気づいてくれたこと」「薬代などの負担について相談したこと」「生活習慣の改善や禁煙について相談したこと」「介護や福祉について相談したこと」「薬剤師主催の健康に関する催しに参加したこと」の 5 項目は経験者が 10%に達しなかった。薬剤師が日常的に行う服薬説明は半数以上の人が経験し、説明によって治療に取り組む気持ちになった経験がある人も 2 割近くいることが示された。一方、薬や健康に関する開催や介護・福祉に関する相談等の処方せん調剤や医薬品の販売以外のサービスを体験した者は極めて少なかった。

表 4 薬剤師が提供するサービスを受けた経験の有無

	人数			比率		
	ある	ない	計	ある	ない	計
薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた	82	918	1000	8.2%	91.8%	100.0%
薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと	67	933	1000	6.7%	93.3%	100.0%
後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと	144	856	1000	14.4%	85.6%	100.0%
病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと	513	487	1000	51.3%	48.7%	100.0%
薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと	34	966	1000	3.4%	96.6%	100.0%
生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと	68	932	1000	6.8%	93.2%	100.0%
介護や福祉について、薬剤師に相談したこと	37	963	1000	3.7%	96.3%	100.0%
薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと	181	819	1000	18.1%	81.9%	100.0%

### (5) 薬剤師の業務・倫理・責任に対する認知

薬剤師の業務・倫理・責任等として掲げた 18 項目について知っていたと答えた者の割合は、表 5 のとおりであった。知っていた者の割合が半数を超えた項目は、「薬剤師に守秘義務が課せられていること」および「他の使用薬との重複などをチェックしていること」の 2 項目であった。

表 5 薬剤師の業務・倫理・責任の認知状況

	人数			比率		
	知っていた	知らなかった	計	知っていた	知らなかった	計
薬剤師が他の使用薬との重複などをチェックしていること	572	428	1000	57.2%	42.8%	100.0%
疑わしい点を見つけた場合処方医に問合せなければならない	395	605	1000	39.5%	60.5%	100.0%
調剤薬局で支払う金額には薬の説明等の代金も含まれている	364	636	1000	36.4%	63.6%	100.0%
薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること	263	737	1000	26.3%	73.7%	100.0%
薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している	118	882	1000	11.8%	88.2%	100.0%
個人情報について聞くのは薬を安全に使ってもらうため	422	578	1000	42.2%	57.8%	100.0%
薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている	586	414	1000	58.6%	41.4%	100.0%
死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる	367	633	1000	36.7%	63.3%	100.0%
病院の病棟(病室のあるフロア)に薬剤師がいること	247	753	1000	24.7%	75.3%	100.0%
薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている	342	658	1000	34.2%	65.8%	100.0%
薬剤師が、在宅医療に関わっていること	141	859	1000	14.1%	85.9%	100.0%
薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあたっている	200	800	1000	20.0%	80.0%	100.0%
小学校や中学校には、学校薬剤師がいること	129	871	1000	12.9%	87.1%	100.0%
学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている	109	891	1000	10.9%	89.1%	100.0%
薬剤師が、災害時の救援に関わっていること	175	825	1000	17.5%	82.5%	100.0%
特定分野の専門的な知識や技術を身につけた薬剤師がいる	143	857	1000	14.3%	85.7%	100.0%
薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある	130	870	1000	13.0%	87.0%	100.0%
厚生労働省による薬の説明文書公開の認知	65	935	1000	6.5%	93.5%	100.0%

### (6) 薬剤師の業務・倫理・責任に対する評価

薬剤師の業務・倫理・責任にかかわる 13 項目に対する評価を「非常にそう思う」から「全くそう思わない」の 5 段階で回答した結果は表 6 (図 2) のとおりであった。最も高い評価(非常にそう思う)が 10%以上を占めた項目は「薬剤師が提供する薬の情報は、自分にとって役立つ」の 1 項目のみであった。「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた者が半数以上を占めた項目は、「薬剤師は信頼できる職業だ」および「薬剤師は他の医療職と連携をとっている」の 2 項目であった。一方、「非常にそう思う」と「そう思う」をあわせても 3 割に達しなかった項目には、「薬剤師はこれまで薬害防止に貢献してきた」および「薬剤師は麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止に貢献している」の 2 項目が該当した。処方せん調剤や医薬品の販売以外の業務に対する評価は低いことが示された。また、薬手帳に対する評価の 2 項目を加えて評価の平均を求めた結果を図 3・4 に示した。「薬手帳が相互作用防止に役立つ」以外は 4 以下であった。

表 6 薬剤師の業務・倫理・責任に対する評価

	人数					計
	非常に そう思う	まあそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	全くそう 思わな い	
薬剤師が提供する薬の情報は、自分にとって役立つ	101	581	254	52	12	1000
薬剤師が選ぶ後発医薬品は安心して使用できる	70	429	446	40	15	1000
薬剤師は、病気の治療に取り組むときに、支援してくれる	49	406	438	88	19	1000
薬剤師は、これまで薬害防止に貢献してきた	25	207	574	155	39	1000
薬剤師は、あなたのプライバシーを保護している	52	402	483	48	15	1000
薬剤師は、他の医療職と連携をとっている	80	458	380	70	12	1000
薬剤師は身近な化学物質に対する疑問について答えてくれる	36	320	493	126	25	1000
薬剤師は麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止に貢献している	29	197	557	173	44	1000
薬剤師は、専門知識と技能の習得に努めている	46	410	445	84	15	1000
薬剤師とは、コミュニケーションがとりやすい	57	293	474	137	39	1000
薬剤師は、誠実な行動をとっている	46	428	460	50	16	1000
薬剤師は、品位ある行動をとっている	36	372	516	61	15	1000
薬剤師は、信頼できる職業だ	56	502	380	46	16	1000

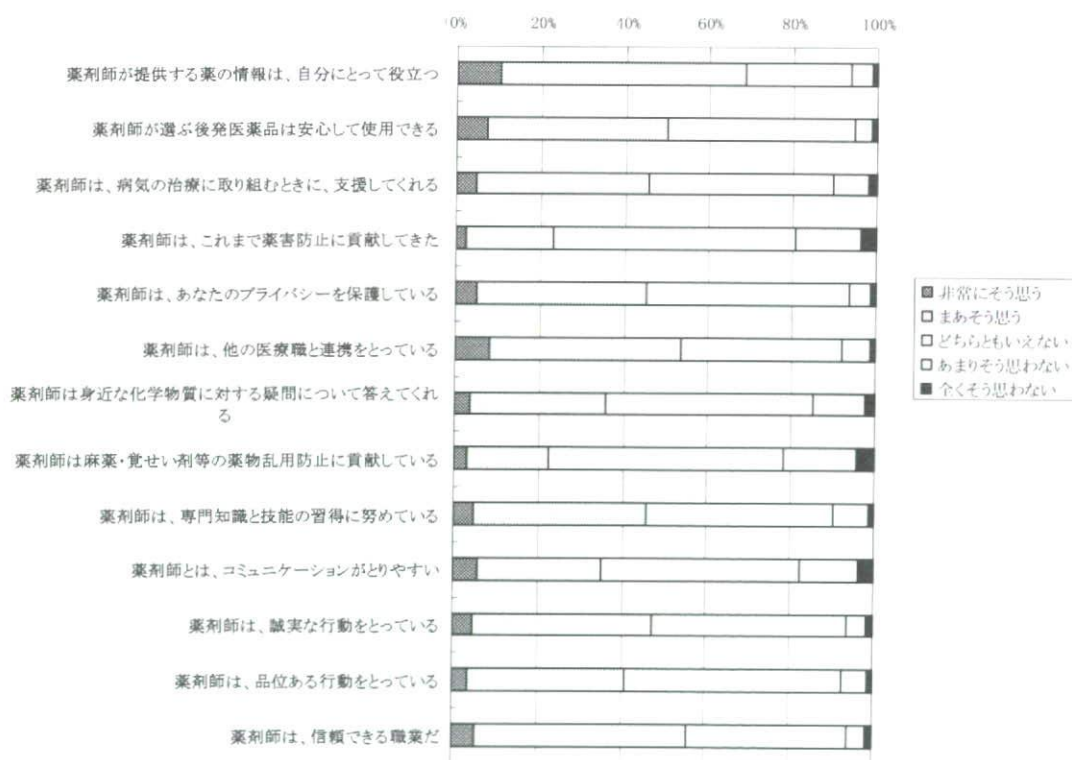


図 2 薬剤師の業務・倫理・責任に対する評価

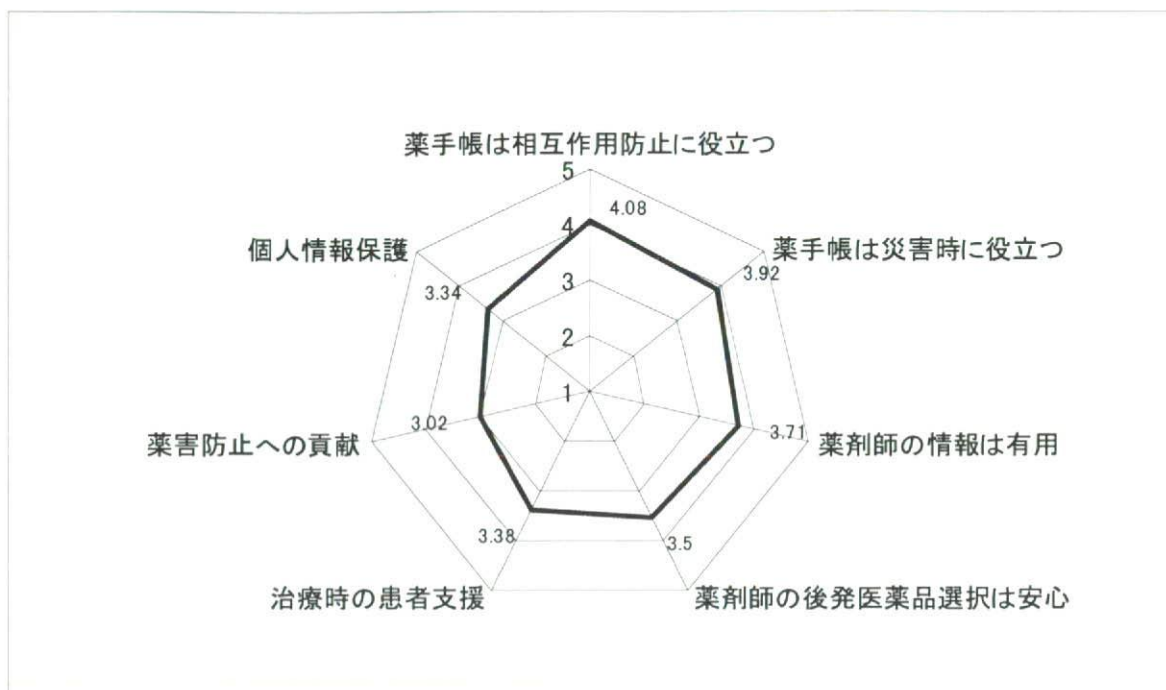


図3 評価 その1

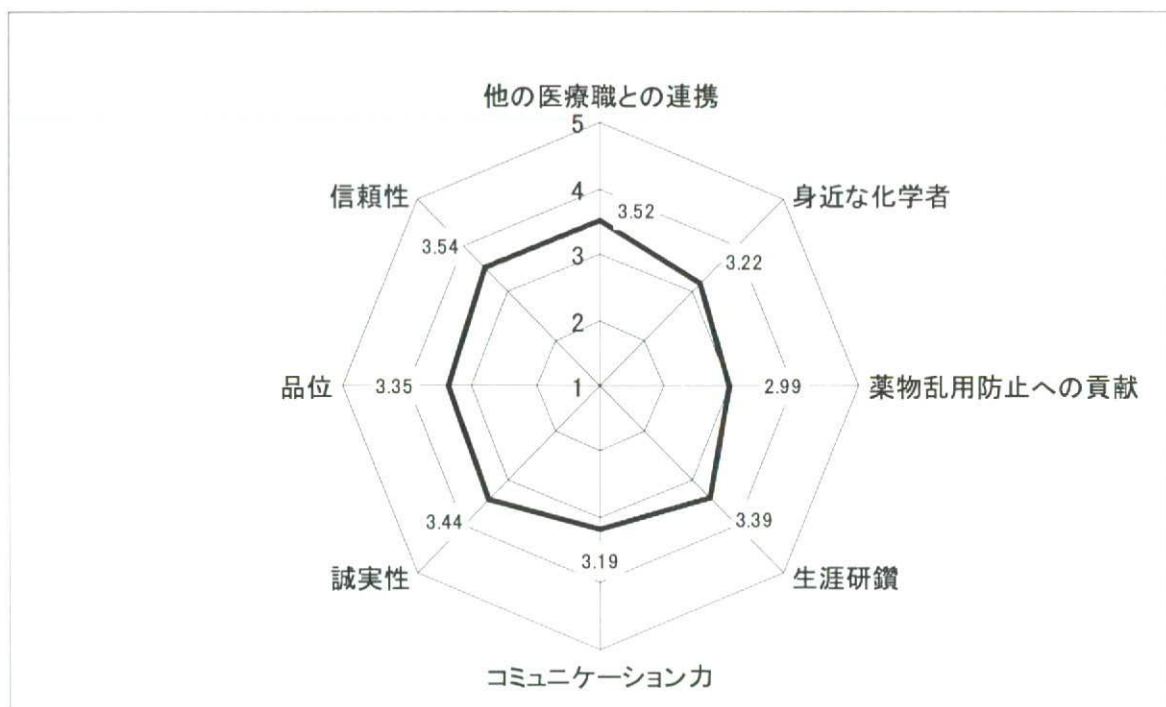


図4 評価 その2

### (7) 薬剤師に対する期待

薬剤師に対する期待として掲げた8項目について、「非常にそう思う」から「全くそう思わない」の5段階で回答してもらった結果は表7(図5)のとおりであった。「全くそう思う」と「そう思う」の合計が多い順に、「薬に関する情報を薬剤師から聞きたい」、「市販薬を買うときに薬剤師に相談したい」、「後発医薬品の選択について薬剤師に相談したい」、「薬を使用時に体調が変化したときに薬剤師に相談したい」、「いつでも相談できる「かかりつけ薬剤師」がほしい」、「病院で薬による治療が行われるときに薬剤師にもっと関わってもらいたい」、「健康な生活を送るために薬剤師にアドバイスを求めたい」、「生活環境を良好に保つために薬剤師にアドバイスを求めたい」であり、後の2項目は5割に満たなかった。また、期待の平均を求めた結果を図6に示した。

この結果より、医療用医薬品(処方薬)か一般用医薬品(市販薬)かに拘らず、薬剤師が医薬品の選択、相談応需、情報提供に関わることへの期待は高いことが示された。

表7 薬剤師に対する期待

	人数					計
	非常に そう思う	まあそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	全くそう 思わな い	
薬に関する情報を薬剤師から聞きたい	151	552	242	45	10	1000
薬を使用時に体調が変化したときに、薬剤師に相談したい	107	463	316	95	19	1000
薬治療が行われる時に薬剤師にもっと関わってもらいたい	115	420	390	60	15	1000
後発医薬品の選択について、薬剤師に相談したい	144	435	345	63	13	1000
市販薬を買うときに、薬剤師に相談したい	149	484	287	63	17	1000
健康な生活を送るために、薬剤師にアドバイスを求めたい	78	375	418	105	24	1000
生活環境を良好に保つために薬剤師にアドバイスを求めたい	52	285	484	143	36	1000
いつでも相談できる「かかりつけ薬剤師」がほしい	121	432	340	79	28	1000

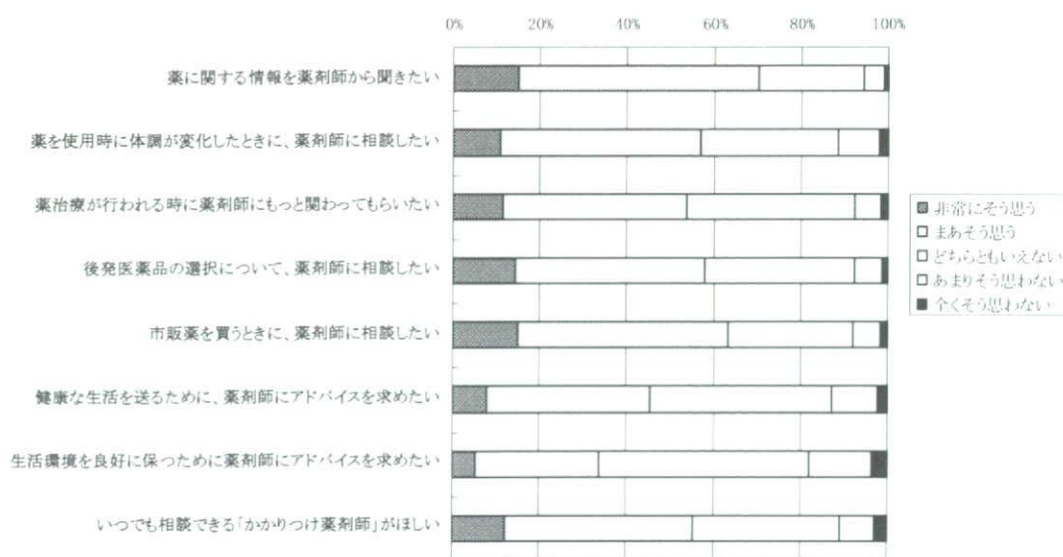


図5 薬剤師に対する期待

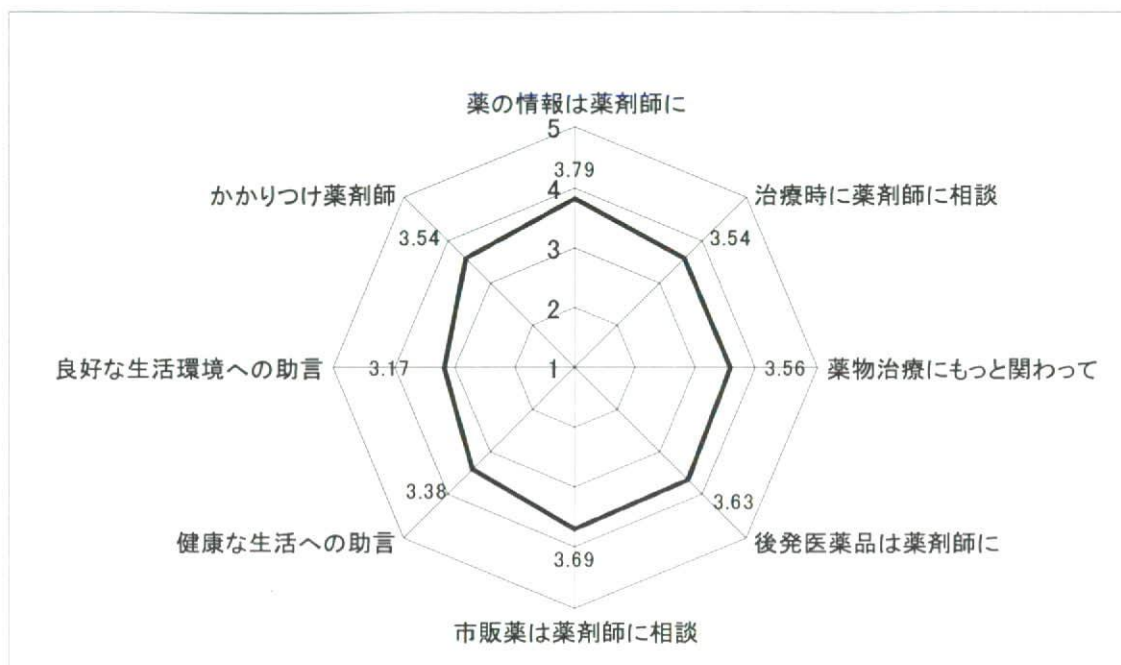


図6 期待

### 3-2. 経験・認知の有無と評価との関連性

#### (1) クロス集計の結果

評価・期待に関する21項目（評価13項目および期待8項目）の回答に基づいて、回答者を「そう思う」群と「そう思わない」群とに分け、経験・認知に関する28項目とのクロス集計を行った。クロス集計結果は別添資料3のとおりであった。

〈評価・期待の項目〉

- a 薬剤師が提供する薬の情報は、自分にとって役立つ（評価）
- b 薬剤師が選ぶ後発医薬品は安心して使用できる（評価）
- c 薬剤師は、病気の治療に取り組むときに、支援してくれる（評価）
- d 薬剤師は、これまで薬害防止に貢献してきた（評価）
- e 薬剤師は、あなたのプライバシーを保護している（評価）
- f 薬剤師は、他の医療職と連携をとっている（評価）
- g 薬剤師は身近な化学物質に対する疑問について答えてくれる（評価）
- h 薬剤師は麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止に貢献している（評価）
- i 薬剤師は、専門知識と技能の習得に努めている（評価）
- j 薬剤師とは、コミュニケーションがとりやすい（評価）
- k 薬剤師は、誠実な行動をとっている（評価）

- l 薬剤師は、品位ある行動をとっている（評価）
- m 薬剤師は、信頼できる職業だ（評価）
- n 薬に関する情報を薬剤師から聞きたい（期待）
- o 薬を使用時に体調が変化したときに、薬剤師に相談したい（期待）
- p 薬治療が行われる時に薬剤師にもっと関わってもらいたい（期待）
- q 後発医薬品の選択について、薬剤師に相談したい（期待）
- r 市販薬を買うときに、薬剤師に相談したい（期待）
- s 健康な生活を送るために、薬剤師にアドバイスを求めたい（期待）
- t 生活環境を良好に保つために薬剤師にアドバイスを求めたい（期待）
- u いつでも相談できる「かかりつけ薬剤師」がほしい（期待）

（経験・認知の項目）

- 1 薬局で、薬剤師とそうでない販売員との区別がつく（認知）
- 2 薬局で買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある（経験）
- 3 薬局で買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる（経験）
- 4 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある（経験）
- 5 調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと（経験）
- 6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと（経験）
- 7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた（経験）
- 8 薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと（経験）
- 9 後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと（経験）
- 10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと（経験）
- 11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと（経験）
- 12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと（経験）
- 13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと（経験）
- 14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと（経験）
- 15 薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること（認知）
- 16 薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している（認知）
- 17 個人情報について聞くのは薬を安全に使ってもらうため（認知）
- 18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている（認知）
- 19 死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる（認知）
- 20 病院の病棟（病室のあるフロア）に薬剤師がいること（認知）
- 21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている（認知）
- 22 薬剤師が、在宅医療に関わっていること（認知）
- 23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあたっている（認知）
- 24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること（認知）
- 25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている（認知）



- 26 病院の病棟（病室のあるフロア）に薬剤師がいること（認知）
- 27 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている（認知）
- 28 薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある（認知）

資料3に掲げるように、クロス集計結果では、ほとんどの経験・認知の項目において、経験・認知が有る者は、無い者よりも薬剤師に対する評価・期待が高い（そう思う）傾向がみられた。しかしながら、有意差は認められなかったが、「4. 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある」については、経験が無い者のほうが有る者よりも評価・期待が高い傾向が認めらる項目があった（c,e,f,n,o,q,r）。この傾向については、さらに詳細な検討が必要と考えられるが、本調査においては経験が有る者が極めて少なかったことから詳細な検討は行っていない。

- c. 薬剤師は、病気の治療に取り組むときに支援してくれる
- e. 薬剤師は、あなたのプライバシーを保護している
- f. 薬剤師は、他の医療職と連携をとっている
- n. 薬に関する情報を薬剤師から聞きたい
- o. 薬を使用時に体調が変化したときに、薬剤師に相談したい
- q. 後発医薬品の選択について、薬剤師に相談したい
- r. 市販薬を買うときに、薬剤師に相談したい

有意差検定の結果においては、経験・認知の有無と評価・期待との間には多くの項目で有意差が認められた。有意に関連があると推定された項目の組み合わせは表8にまとめた。

表8 経験・認知の有無と評価・期待との関連性 (\* : p<0.01)

			評価													期待							
			a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
1 薬局で、薬剤師とそうでない販売員との区別がつく	はい・ある	42.0%	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*							
	いいえ・ない	58.0%																					
2 薬局で買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある	はい・ある	61.6%	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	38.4%																					
3 薬局で買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる	はい・ある	57.6%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	42.4%																					
4 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある	はい・ある	9.3%				*					*											*	
	いいえ・ない	90.7%																					
5 調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと	はい・ある	33.1%	*		*		*	*	*		*	*	*		*	*				*	*	*	*
	いいえ・ない	66.9%																					
6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと	はい・ある	18.7%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	81.3%																					
7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた	はい・ある	8.2%	*		*	*			*		*												
	いいえ・ない	91.8%																					
8 薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	6.7%			*			*	*	*	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	93.3%																					
9 後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと	はい・ある	14.4%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*				*					
	いいえ・ない	85.6%																					
10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと	はい・ある	51.3%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	48.7%																					
11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと	はい・ある	3.4%			*			*	*														
	いいえ・ない	96.6%																					
12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	6.8%			*	*		*	*	*	*									*	*	*	*
	いいえ・ない	93.2%																					
13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	3.7%			*			*	*														
	いいえ・ない	96.3%																					
14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと	はい・ある	18.1%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	81.9%																					
15 薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること	はい・ある	26.3%	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	73.7%																					
16 薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している	はい・ある	11.8%			*	*	*	*	*	*	*	*	*		*								
	いいえ・ない	88.2%																					
17 個人情報について聞くのは薬を安全に使うため	はい・ある	42.2%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	57.8%																					
18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている	はい・ある	58.6%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	41.4%																					
19 死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる	はい・ある	36.7%	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	63.3%																					
20 病院の病棟(病室のあるフロア)に薬剤師がいること	はい・ある	24.7%			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	75.3%																					
21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている	はい・ある	34.2%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	65.8%																					
22 薬剤師が、在宅医療に関わっていること	はい・ある	14.1%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	85.9%																					
23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあたっている	はい・ある	20.0%	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	80.0%																					
24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること	はい・ある	12.9%			*		*	*	*	*	*											*	
	いいえ・ない	87.1%																					
25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている	はい・ある	10.9%			*	*	*	*	*	*	*	*											*
	いいえ・ない	89.1%																					
26 薬剤師が、災害時の救援に関わっていること	はい・ある	17.5%	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	82.5%																					
27 特定分野の専門的な知識や技術を身につけた薬剤師がいる	はい・ある	14.3%	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	85.7%																					
28 薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある	はい・ある	13.0%			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	いいえ・ない	87.0%																					

## (2) 経験・認知からみた傾向

設定した評価・期待に関する項目（21項目）のいずれにも有意な関連性が認められた経験・認知に関する項目は、以下の4項目であった。

- 3 薬局で（一般用医薬品を）買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる
- 10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと
- 14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと
- 17 個人情報について聞くのは薬を安全に使ってもらうため

また、大部分（18項目以上）の項目が評価・期待に有意な関連性が認められた項目は以下の5項目であった。上記の4項目と合わせて、これらは薬剤師に対する様々な評価や期待を高める可能性がある項目と考えられた。

- 6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと
- 21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えていること
- 2 薬局で（一般用医薬品を）買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある
- 18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている
- 26 薬剤師が、災害時の救援に関わっていること
- 23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあたっていること

一方、評価・期待に有意な関連性が認められた項目が半数以下（10項目以下）であった経験・認知に関する項目は以下の7項目であったが、これらの項目の大部分（4,7,11,12,13）は経験・認知の割合が1割に達しないものであった。

- 4 薬局で相談をした時に受診するように勧められたことがある
- 7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた
- 11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと
- 12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと
- 13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと
- 24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること
- 25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっていること

## (3) 評価・期待からみた傾向

設定した経験・認知に関する項目（28項目）のうち、大部分（25項目以上）が有意な関連性を認めた評価・期待に関する項目は、以下の4項目であった。このうち、d, g および h については、「そう思う」群の人数が比較的少ない項目であった。これらの項目の評価には、薬剤師の業務や責任についての様々な経験・認知が関わっている可能性があると考えられた。

- j. 薬剤師とは、コミュニケーションがとりやすい
- d. 薬剤師は、これまで薬害防止に貢献してきた
- g. 薬剤師は、身近な化学物質に対する疑問について答えてくれる
- h. 薬剤師は、麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止に貢献している

一方、有意に関連した経験・認知の項目が半数（14項目）以下であった評価・期待に関する項目は、以下の5項目であった。5項目のうち4項目は薬剤師に相談することや薬剤師から情報提供を受けることに対する「期待」に関わる項目（r,s,n,q）であった。これらの項目の評価・期待には、特定の業務や責任に関する経験・認知が影響する可能性があると考えられた。

- b. 薬剤師が選ぶ後発医薬品は安心して使用できる
- r. 市販薬を買うときに、薬剤師に相談したい
- s. 健康な生活を送るために、薬剤師にアドバイスを求めたい
- n. 薬に関する情報を薬剤師から聞きたい
- q. 後発医薬品の選択について、薬剤師に相談したい

クロス集計結果からは、薬剤師の業務や責任についての経験や認知があると薬剤師に対する評価・期待が高いことが示された。評価・期待との関連が示された経験・認知の項目は、国民や患者が経験することや認知を高めることで、評価や期待の向上に結びつく可能性がある。なお、本分析は、薬剤師の業務や責任について、設定した各々の項目が評価・期待と関連しているかを検討することを目的としたため、相関関係にある項目同士をまとめることや、設定した項目から影響が大きい項目のみを抽出するような方法を用いなかった。評価や期待の向上に効果的に寄与する経験・認知を把握するためには、多変量解析等によりさらに検討する必要があると思われる。

### 3-3. 入院経験の有無と薬剤師の貢献度・期待度との関連性

入院経験の有無および病院で薬剤師から薬の説明を受けた経験の有無と下記の項目との関連性を検討した。

- ・病気に取り組む気になった（経験）
- ・病棟に薬剤師がいること（認知）
- ・病気の治療に取り組むとき、薬剤師が支援してくれる（経験）
- ・薬剤師はこれまで薬害防止に貢献してきたか（評価）
- ・医師や看護師など他の医療職と連携をとっているか（評価）
- ・薬剤師とはコミュニケーションがとりやすいか（評価）
- ・薬剤師は信頼できる職業か（評価）
- ・薬剤師から情報を受けたい（期待）
- ・薬剤師にもっと関わってほしい（期待）

#### (1) 入院経験の有無および病院で薬剤師から説明を受けた経験の有無

アンケート対象 1000 人中、入院経験がある人は 63.9% (639 人)、入院経験が無い人は 36.1% (361 人) であった。なお、以降、入院経験がある場合とない場合における母数として、本値をそれぞれ 100%として扱った。

薬剤師から説明を受けた経験のある人の割合は、入院経験ありでは 57.0% (364 人)、入院経験なしでは 41.3% (149 人) であった。

#### (2) 病気に取り組む気になったか

入院経験ありでは、説明を薬剤師から受けた場合 31.9% (116 人)、受けなかった場合 7.6% (21 人) であった。

入院経験なしでは、説明を薬剤師から受けた場合 24.8% (37 人)、受けなかった場合 3.3% (7 人) であった。

入院経験の有無に限らず、特に薬剤師から説明を受けている場合は、説明をうけていない場合にくらべ、病気に取り組む意欲が向上する傾向があった。

#### (3) 病棟に薬剤師がいることの認識

入院経験ありでは、病棟に薬剤師がいることを知っているのが、説明を薬剤師から受けている場合 32.7% (119 人)、受けていない場合 19.3% (53 人) であった。

入院経験なしでは、病棟に薬剤師がいることを知っているのが、説明を薬剤師から受けている場合 26.2% (39 人)、受けていない場合 17.0% (36 人) であった。

入院経験の有無にかかわらず、説明を受けたことがない場合での認知度に差がなかった。説明を受けたことがある場合は、入院経験がある人で認知される傾向にあったが、割合としては約 30%程度であり、医師や看護師のような常駐のイメージは、まだないと思われた。

#### (4) 薬剤師の貢献度

〈入院経験ありで、説明を薬剤師から受けている場合〉

- ①病気の治療に取り組むとき、薬剤師が支援してくれるか  
非常にそう思う 7.7% (28 人)、まあそう思う 49.2% (179 人)
- ②薬害防止に貢献してきたか  
非常にそう思う 3.8% (14 人)、まあそう思う 24.5% (89 人)
- ③他の医療職と連携をとっているか  
非常にそう思う 10.2% (37 人)、まあそう思う 56.0% (204 人)
- ④コミュニケーションがとりやすいか  
非常にそう思う 9.6% (35 人)、まあそう思う 34.3% (125 人)

〈入院経験ありで、説明を薬剤師から受けていない場合〉

- ①病気の治療に取り組むとき、薬剤師が支援してくれるか  
非常にそう思う 2.2% (6 人)、まあそう思う 29.1% (80 人)
- ②薬害防止に貢献してきたか  
非常にそう思う 1.8% (5 人)、まあそう思う 16.0% (44 人)
- ③他の医療職と連携をとっているか  
非常にそう思う 6.2% (17 人)、まあそう思う 39.6% (109 人)
- ④コミュニケーションがとりやすいか  
非常にそう思う 2.9% (8 人)、まあそう思う 27.6% (76 人)

〈入院経験なしで、説明を薬剤師から受けている場合〉

- ①病気の治療に取り組むとき、薬剤師が支援してくれるか  
非常にそう思う 6.7% (10 人)、まあそう思う 43.6% (65 人)
- ②薬害防止に貢献してきたか  
非常にそう思う 2.0% (3 人)、まあそう思う 25.5% (38 人)
- ③他の医療職と連携をとっているか  
非常にそう思う 11.4% (17 人)、まあそう思う 48.3% (72 人)
- ④コミュニケーションがとりやすいか  
非常にそう思う 6.7% (10 人)、まあそう思う 32.9% (49 人)

〈入院経験なしで、説明を薬剤師から受けていない場合〉

- ①病気の治療に取り組むとき、薬剤師が支援してくれるか  
非常にそう思う 2.4% (5 人)、まあそう思う 38.7% (82 人)
- ②薬害防止に貢献してきたか  
非常にそう思う 1.4% (3 人)、まあそう思う 17.0% (36 人)
- ③他の医療職と連携をとっているか  
非常にそう思う 4.2% (9 人)、まあそう思う 34.4% (73 人)
- ④コミュニケーションがとりやすいか

非常にそう思う 1.9% (4人)、まあそう思う 20.3% (43人)

入院経験のある人では、薬剤師から説明を受けていない場合にくらべ、説明を薬剤師から受けている場合の方が、薬剤師の貢献を高く評価している傾向にあった。一方で、入院経験のない人でも、説明を薬剤師から受けている場合の方が、薬剤師に対する貢献を高く評価している傾向にあった。

#### (5) 薬剤師への期待度

〈入院経験ありで、説明を薬剤師から受けている場合〉

①薬剤師から情報を受けたい

非常にそう思う 19.5% (71人)、まあそう思う 62.1% (226人)

②薬剤師にもっと関わって惜しい

非常にそう思う 15.1% (55人)、まあそう思う 48.9% (178人)

③薬剤師は信頼できる職業か

非常にそう思う 9.3% (34人)、まあそう思う 56.9% (207人)

〈入院経験ありで、説明を薬剤師から受けていない場合〉

①薬剤師から情報を受けたい

非常にそう思う 11.3% (31人)、まあそう思う 49.5% (136人)

②薬剤師にもっと関わって惜しい

非常にそう思う 9.5% (26人)、まあそう思う 36.0% (99人)

③薬剤師は信頼できる職業か

非常にそう思う 2.5% (7人)、まあそう思う 45.8% (126人)

〈入院経験なしで、説明を薬剤師から受けている場合〉

①薬剤師から情報を受けたい

非常にそう思う 22.1% (33人)、まあそう思う 53.0% (79人)

②薬剤師にもっと関わって惜しい

非常にそう思う 15.4% (23人)、まあそう思う 42.3% (63人)

③薬剤師は信頼できる職業か

非常にそう思う 7.4% (11人)、まあそう思う 53.7% (80人)

〈入院経験なしで、説明を薬剤師から受けていない場合〉

①薬剤師から情報を受けたい

非常にそう思う 7.5% (16人)、まあそう思う 52.4% (111人)

②薬剤師にもっと関わって惜しい

非常にそう思う 5.2% (11人)、まあそう思う 37.7% (80人)

③薬剤師は信頼できる職業か

非常にそう思う 1.9% (4人)、まあそう思う 42.0% (89人)

入院経験の有無にかかわらず、薬剤師から情報を受けたいと思う人が過半数を占めていた。また、入院経験の有無にかかわらず、薬剤師から説明を受けたことがある人に期待感が高い傾向にあった。特に、入院経験が有り、薬剤師から説明を受けている場合で、薬剤師に対する期待がより高い傾向にあった。入院経験がある場合においては、経験が無い場合に比較し、どちらとも言えないと思う人が、まあそう思う以上の方へ評価や期待の程度がシフトすると考えられた。このことは、入院というイベントがもたらす日常生活の変化で、早く退院したいという心理的な作用が働いていることも考えられる。

このように、入院経験の有無に限らず過半数を超える人が、薬剤師への期待を高くもたれていることが示唆されたことは、今後の薬剤師のさらなる職能発揮が期待されていると考えることができる。



### 資料3

### 資料 3 クロス集計結果

#### a. 薬剤師が提供する薬の情報は、自分にとって役立つ

		人数			比率			p
		そう思う*1	そう思わない*2	合計	そう思う*1	そう思わない*2	合計	
1 薬局で、薬剤師とそうでない販売員との区別がつく	はい・ある	265	70	335	79.1%	20.9%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	295	167	462	63.9%	36.1%	100.0%	
2 薬局で買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある	はい・ある	384	107	491	78.2%	21.8%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	176	130	306	57.5%	42.5%	100.0%	
3 薬局で買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる	はい・ある	368	91	459	80.2%	19.8%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	192	146	338	56.8%	43.2%	100.0%	
4 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある	はい・ある	47	27	74	63.5%	36.5%	100.0%	0.184
	いいえ・ない	513	210	723	71.0%	29.0%	100.0%	
5 調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと	はい・ある	249	82	331	75.2%	24.8%	100.0%	0.001
	いいえ・ない	433	236	669	64.7%	35.3%	100.0%	
6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと	はい・ある	149	38	187	79.7%	20.3%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	533	280	813	65.6%	34.4%	100.0%	
7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた	はい・ある	67	15	82	81.7%	18.3%	100.0%	0.006
	いいえ・ない	615	303	918	67.0%	33.0%	100.0%	
8 薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	54	13	67	80.6%	19.4%	100.0%	0.029
	いいえ・ない	628	305	933	67.3%	32.7%	100.0%	
9 後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと	はい・ある	113	31	144	78.5%	21.5%	100.0%	0.004
	いいえ・ない	569	287	856	66.5%	33.5%	100.0%	
10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと	はい・ある	410	103	513	79.9%	20.1%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	272	215	487	55.9%	44.1%	100.0%	
11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと	はい・ある	23	11	34	67.6%	32.4%	100.0%	1.000
	いいえ・ない	659	307	966	68.2%	31.8%	100.0%	
12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	51	17	68	75.0%	25.0%	100.0%	0.228
	いいえ・ない	631	301	932	67.7%	32.3%	100.0%	
13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	26	11	37	70.3%	29.7%	100.0%	0.859
	いいえ・ない	656	307	963	68.1%	31.9%	100.0%	
14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと	はい・ある	162	19	181	89.5%	10.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	520	299	819	63.5%	36.5%	100.0%	
15 薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること	はい・ある	210	53	263	79.8%	20.2%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	472	265	737	64.0%	36.0%	100.0%	
16 薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している	はい・ある	87	31	118	73.7%	26.3%	100.0%	0.206
	いいえ・ない	595	287	882	67.5%	32.5%	100.0%	
17 個人情報について聞くのは薬を安全に使うため	はい・ある	331	91	422	78.4%	21.6%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	351	227	578	60.7%	39.3%	100.0%	
18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている	はい・ある	448	138	586	76.5%	23.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	234	180	414	56.5%	43.5%	100.0%	
19 死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる	はい・ある	281	86	367	76.6%	23.4%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	401	232	633	63.3%	36.7%	100.0%	
20 病院の病棟(病室のあるフロア)に薬剤師がいること	はい・ある	183	64	247	74.1%	25.9%	100.0%	0.023
	いいえ・ない	499	254	753	66.3%	33.7%	100.0%	
21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている	はい・ある	268	74	342	78.4%	21.6%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	414	244	658	62.9%	37.1%	100.0%	
22 薬剤師が、在宅医療に関わっていること	はい・ある	112	29	141	79.4%	20.6%	100.0%	0.002
	いいえ・ない	570	289	859	66.4%	33.6%	100.0%	
23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあっている	はい・ある	155	45	200	77.5%	22.5%	100.0%	0.002
	いいえ・ない	527	273	800	65.9%	34.1%	100.0%	
24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること	はい・ある	93	36	129	72.1%	27.9%	100.0%	0.362
	いいえ・ない	589	282	871	67.6%	32.4%	100.0%	
25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている	はい・ある	76	33	109	69.7%	30.3%	100.0%	0.745
	いいえ・ない	606	285	891	68.0%	32.0%	100.0%	
26 薬剤師が、災害時の救援に関わっていること	はい・ある	134	41	175	76.6%	23.4%	100.0%	0.009
	いいえ・ない	548	277	825	66.4%	33.6%	100.0%	
27 特定分野の専門的な知識や技術を身につけた薬剤師がいる	はい・ある	111	32	143	77.6%	22.4%	100.0%	0.009
	いいえ・ない	571	286	857	66.6%	33.4%	100.0%	
28 薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある	はい・ある	100	30	130	76.9%	23.1%	100.0%	0.026
	いいえ・ない	582	288	870	66.9%	33.1%	100.0%	

\*1 「非常にそう思う」「そう思う」と回答した人の合計

\*2 「どちらともいえない」「そう思わない」「全くそう思わない」と回答した人の合計

b. 薬剤師が選ぶ後発医薬品は安心して使用できる

		人数			比率			P
		そう思う*1	そう思わない*2	合計	そう思う*1	そう思わない*2	合計	
1 薬局で、薬剤師とそうでない販売員との区別がつく	はい・ある	182	153	335	54.3%	45.7%	100.0%	0.173
	いいえ・ない	228	234	462	49.4%	50.6%	100.0%	
2 薬局で買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある	はい・ある	273	218	491	55.6%	44.4%	100.0%	0.004
	いいえ・ない	137	169	306	44.8%	55.2%	100.0%	
3 薬局で買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる	はい・ある	265	194	459	57.7%	42.3%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	145	193	338	42.9%	57.1%	100.0%	
4 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある	はい・ある	39	35	74	52.7%	47.3%	100.0%	0.903
	いいえ・ない	371	352	723	51.3%	48.7%	100.0%	
5 調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと	はい・ある	180	151	331	54.4%	45.6%	100.0%	0.051
	いいえ・ない	319	350	669	47.7%	52.3%	100.0%	
6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと	はい・ある	111	76	187	59.4%	40.6%	100.0%	0.004
	いいえ・ない	388	425	813	47.7%	52.3%	100.0%	
7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた	はい・ある	50	32	82	61.0%	39.0%	100.0%	0.038
	いいえ・ない	449	469	918	48.9%	51.1%	100.0%	
8 薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	43	24	67	64.2%	35.8%	100.0%	0.016
	いいえ・ない	456	477	933	48.9%	51.1%	100.0%	
9 後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと	はい・ある	97	47	144	67.4%	32.6%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	402	454	856	47.0%	53.0%	100.0%	
10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと	はい・ある	289	224	513	56.3%	43.7%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	210	277	487	43.1%	56.9%	100.0%	
11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと	はい・ある	17	17	34	50.0%	50.0%	100.0%	1.000
	いいえ・ない	482	484	966	49.9%	50.1%	100.0%	
12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	37	31	68	54.4%	45.6%	100.0%	0.454
	いいえ・ない	462	470	932	49.6%	50.4%	100.0%	
13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	15	22	37	40.5%	59.5%	100.0%	0.315
	いいえ・ない	484	479	963	50.3%	49.7%	100.0%	
14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと	はい・ある	120	61	181	66.3%	33.7%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	379	440	819	46.3%	53.7%	100.0%	
15 薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること	はい・ある	149	114	263	56.7%	43.3%	100.0%	0.012
	いいえ・ない	350	387	737	47.5%	52.5%	100.0%	
16 薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している	はい・ある	70	48	118	59.3%	40.7%	100.0%	0.031
	いいえ・ない	429	453	882	48.6%	51.4%	100.0%	
17 個人情報について聞くのは薬を安全に使うため	はい・ある	251	171	422	59.5%	40.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	248	330	578	42.9%	57.1%	100.0%	
18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている	はい・ある	331	255	586	56.5%	43.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	168	246	414	40.6%	59.4%	100.0%	
19 死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる	はい・ある	202	165	367	55.0%	45.0%	100.0%	0.015
	いいえ・ない	297	336	633	46.9%	53.1%	100.0%	
20 病院の病棟(病室のあるフロア)に薬剤師がいること	はい・ある	139	108	247	56.3%	43.7%	100.0%	0.023
	いいえ・ない	360	393	753	47.8%	52.2%	100.0%	
21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている	はい・ある	195	147	342	57.0%	43.0%	100.0%	0.001
	いいえ・ない	304	354	658	46.2%	53.8%	100.0%	
22 薬剤師が、在宅医療に関わっていること	はい・ある	86	55	141	61.0%	39.0%	100.0%	0.005
	いいえ・ない	413	446	859	48.1%	51.9%	100.0%	
23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあっている	はい・ある	120	80	200	60.0%	40.0%	100.0%	0.002
	いいえ・ない	379	421	800	47.4%	52.6%	100.0%	
24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること	はい・ある	70	59	129	54.3%	45.7%	100.0%	0.301
	いいえ・ない	429	442	871	49.3%	50.7%	100.0%	
25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている	はい・ある	58	51	109	53.2%	46.8%	100.0%	0.479
	いいえ・ない	441	450	891	49.5%	50.5%	100.0%	
26 薬剤師が、災害時の救援に関わっていること	はい・ある	97	78	175	55.4%	44.6%	100.0%	0.114
	いいえ・ない	402	423	825	48.7%	51.3%	100.0%	
27 特定分野の専門的な知識や技術を身につけた薬剤師がいる	はい・ある	76	67	143	53.1%	46.9%	100.0%	0.417
	いいえ・ない	423	434	857	49.4%	50.6%	100.0%	
28 薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある	はい・ある	72	58	130	55.4%	44.6%	100.0%	0.189
	いいえ・ない	427	443	870	49.1%	50.9%	100.0%	

\*1 「非常にそう思う」「そう思う」と回答した人の合計

\*2 「どちらともいえない」「そう思わない」「全くそう思わない」と回答した人の合計

c. 薬剤師は、病気の治療に取り組むときに、支援してくれる

		人数			比率			P
		そう思う*1	そう思わない*2	合計	そう思う*1	そう思わない*2	合計	
1 薬局で、薬剤師とそうでない販売員との区別がつく	はい・ある	182	153	335	54.3%	45.7%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	183	279	462	39.6%	60.4%	100.0%	
2 薬局で買うときに、薬剤師から説明を受けたことがある	はい・ある	255	236	491	51.9%	48.1%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	110	196	306	35.9%	64.1%	100.0%	
3 薬局で買うときに自分に合った適切な商品を選んでくれる	はい・ある	248	211	459	54.0%	46.0%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	117	221	338	34.6%	65.4%	100.0%	
4 薬局で相談をした時に受診するよう勧められたことがある	はい・ある	32	42	74	43.2%	56.8%	100.0%	0.714
	いいえ・ない	333	390	723	46.1%	53.9%	100.0%	
5 調剤薬局で「お薬手帳を見せてください」と言われたこと	はい・ある	172	159	331	52.0%	48.0%	100.0%	0.005
	いいえ・ない	283	386	669	42.3%	57.7%	100.0%	
6 薬剤師から、お薬手帳を常時持ち歩くように言われたこと	はい・ある	116	71	187	62.0%	38.0%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	339	474	813	41.7%	58.3%	100.0%	
7 薬で治療をしている時に薬剤師が副作用に気づいてくれた	はい・ある	52	30	82	63.4%	36.6%	100.0%	0.001
	いいえ・ない	403	515	918	43.9%	56.1%	100.0%	
8 薬代などの医療費の負担について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	41	26	67	61.2%	38.8%	100.0%	0.011
	いいえ・ない	414	519	933	44.4%	55.6%	100.0%	
9 後発医薬品への変更について薬剤師から説明を受けたこと	はい・ある	82	62	144	56.9%	43.1%	100.0%	0.004
	いいえ・ない	373	483	856	43.6%	56.4%	100.0%	
10 病院で薬剤師から治療に使う薬について説明を受けたこと	はい・ある	282	231	513	55.0%	45.0%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	173	314	487	35.5%	64.5%	100.0%	
11 薬剤師が主催する薬や健康に関する催しに参加したこと	はい・ある	18	16	34	52.9%	47.1%	100.0%	0.387
	いいえ・ない	437	529	966	45.2%	54.8%	100.0%	
12 生活習慣の改善や禁煙について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	40	28	68	58.8%	41.2%	100.0%	0.024
	いいえ・ない	415	517	932	44.5%	55.5%	100.0%	
13 介護や福祉について、薬剤師に相談したこと	はい・ある	21	16	37	56.8%	43.2%	100.0%	0.180
	いいえ・ない	434	529	963	45.1%	54.9%	100.0%	
14 薬剤師の説明を受けて治療に取り組む気持ちになったこと	はい・ある	132	49	181	72.9%	27.1%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	323	496	819	39.4%	60.6%	100.0%	
15 薬剤師には薬の使用期間中、相談に応じる役割があること	はい・ある	166	97	263	63.1%	36.9%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	289	448	737	39.2%	60.8%	100.0%	
16 薬剤師が副作用を発見した時に厚生労働省に報告している	はい・ある	70	48	118	59.3%	40.7%	100.0%	0.002
	いいえ・ない	385	497	882	43.7%	56.3%	100.0%	
17 個人情報について聞くのは薬を安全に使うため	はい・ある	251	171	422	59.5%	40.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	204	374	578	35.3%	64.7%	100.0%	
18 薬剤師には個人情報に関して守秘義務が課せられている	はい・ある	316	270	586	53.9%	46.1%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	139	275	414	33.6%	66.4%	100.0%	
19 死亡させたり重い障害を与えた場合は刑事責任を問われる	はい・ある	190	177	367	51.8%	48.2%	100.0%	0.003
	いいえ・ない	265	368	633	41.9%	58.1%	100.0%	
20 病院の病棟(病室のあるフロア)に薬剤師がいること	はい・ある	134	113	247	54.3%	45.7%	100.0%	0.002
	いいえ・ない	321	432	753	42.6%	57.4%	100.0%	
21 薬剤師が他の医療職とともに薬の使用について考えている	はい・ある	208	134	342	60.8%	39.2%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	247	411	658	37.5%	62.5%	100.0%	
22 薬剤師が、在宅医療に関わっていること	はい・ある	94	47	141	66.7%	33.3%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	361	498	859	42.0%	58.0%	100.0%	
23 薬剤師が薬局や病院で実習中の薬学生の指導にあたっている	はい・ある	115	85	200	57.5%	42.5%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	340	460	800	42.5%	57.5%	100.0%	
24 小学校や中学校には、学校薬剤師がいること	はい・ある	72	57	129	55.8%	44.2%	100.0%	0.014
	いいえ・ない	383	488	871	44.0%	56.0%	100.0%	
25 学校薬剤師が学校の環境衛生維持や薬教育に関わっている	はい・ある	63	46	109	57.8%	42.2%	100.0%	0.008
	いいえ・ない	392	499	891	44.0%	56.0%	100.0%	
26 薬剤師が、災害時の救援に関わっていること	はい・ある	113	62	175	64.6%	35.4%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	342	483	825	41.5%	58.5%	100.0%	
27 特定分野の専門的な知識や技術を身につけた薬剤師がいる	はい・ある	90	53	143	62.9%	37.1%	100.0%	0.000
	いいえ・ない	365	492	857	42.6%	57.4%	100.0%	
28 薬剤師には自己研鑽していることを証明する認定制度がある	はい・ある	75	55	130	57.7%	42.3%	100.0%	0.003
	いいえ・ない	380	490	870	43.7%	56.3%	100.0%	

\*1 「非常にそう思う」「そう思う」と回答した人の合計

\*2 「どちらともいえない」「そう思わない」「全くそう思わない」と回答した人の合計